

美しい歌声響く

第13回浜辺の歌音楽祭

第13回浜辺の歌音楽祭が、11月3日に北秋田市文化会館で開催され、市内の小・中学生やコーラスグループが成田為三の楽曲や趣向を凝らした合唱曲を発表し、美しい歌声を響かせました。



▲会場全体に美しい歌声を響かせた阿仁合小学校

同音楽祭は「浜辺の歌」をはじめ優れた童謡や歌曲などを数多く作曲した、米内沢出身の成田為三を顕彰するとともに、歌声のあふれる活気あるまちづくりにつなげることを目的として、平成18年から開催されており、今回が13回目。今年は小・中学校やコーラスグループなど19団体、

約760人が出演しました。開会セレモニーでは「浜辺の歌」と「北秋田市民歌」を参加者全員が合唱。続いて主催者を代表して佐藤教育長が「成田先生の作品を郷土の誇りとして歌い、未来に引き継いでいくことが、北秋田市民の義務でもあると感じており、この音楽祭もその機会の一つです。皆さんが毎日練習を重ねてきた様々な曲を心を込めて歌い、成田先生の作品、音楽と合唱のすばらしさを分かち合う一日としましょう」などあいさつを述べました。

このあと、ピアノスト斎藤洋氏の記念演奏が行われ「浜辺の歌変奏曲」など4曲を演奏し、繊細な音色と旋律で聴衆を魅了しました。

この日のプログラムは午前・午後の2部構成。午前の部では、前田小学校が「ウィズユースマイル」、みんながみんな英雄」の2曲を声高らかに合唱したのを皮切りに、各団体が2曲から3曲の合唱を披露したほか、曲に合わせた振り付けなどを加えた趣向を凝らした発表もあり、各団体とも心を一つにして美しいハーモニーを響かせました。

市長ダイアリー

◇10月16日～11月15日

- 10月18日(木) △国立市・北秋田市友好交流都市協定締結式(北欧の杜公園パークセンター) △両市長によるトークセッション・映画「四月の永い夢」上映会(文化会館)
- 19日(金) △県道矢坂糠沢線整備促進期成同盟会理事会・総会(藤里町) △北秋田市花だんコンクール表彰式(市民ふれあいプラザ) △元森吉町議会議長神成長氏死亡叙勲伝達式(本庁舎)
- 22日(月) △北土館道場開館45周年記念式典(交流センター)
- 22日(月) △佐々木弘重氏 版木の寄贈(本庁舎) △東北国道協議会総決起大会(秋田市)
- 23日(火) △東海地区企業懇談会 in NAGAYA(名古屋屋)
- 25日(木) △柘植六郎氏遺品権細工棚の寄贈(本庁舎) △秋田県後期高齢者医療広域連合定例会(秋田市)
- 26日(金) △綴子地区自治会長連絡協議会行政懇談会(綴子基幹集落センター)
- 27日(土) △第12回北秋田市産業祭 開会式(鷹巣体育館) △第13回北秋田市文化祭 芸術文化表彰授与式(文化会館)
- 28日(日) △高橋克典氏 北秋田市ふるさと大使就任式・トークショー(鷹巣体育館)
- 30日(火) △大館能代空港ターミナルビル棟第98回取締役会(同所) △鷹巣町役場職員OB友の会秋季研修会(耕ホール)
- 11月1日(木) △定例記者会見(本庁舎) △農政意見交換会(本庁舎)
- 2日(金) △各期成同盟会秋季合同要望活動(東京都)
- 5日(月) △北秋田市議会第4回臨時会(議事堂) △北秋田市議会全員協議会(本庁舎)
- 6日(火) △盛岡秋田道路・大曲鷹巣道路整備促進フォーラム(仙北市)
- 7日(水) △秋田県市長会表彰伝達式(本庁舎) △北秋田市誘致企業懇談会(市民ふれあいプラザ)
- 8日(木) △秋田県森と水の協会 要望活動(東京都)
- 9日(金) △北秋田市商工会 市長との懇談会(本庁舎)
- 11日(日) △鷹巣婦人団体連絡協議会チャリティ婦人芸能祭(文化会館) △阿仁自治会長会研修会(打当温泉「マタギの湯」)
- 12日(月) △元阿仁町長今井乙鷹氏叙位伝達式(本庁舎) △国道整備事業促進期成同盟会合同要望(秋田市)
- 13日(火) △秋田県老人クラブ大会における受賞報告(本庁舎) △第2回秋田県・市町村協働政策協議会(秋田市) △知事と市町村長との行政懇談会(秋田市)
- 15日(木) △県選出等国会議員と秋田県市長会との懇談会(東京都) △日本海沿岸東北自動車道沿線市町村建設促進大会(東京都) △北秋田市誘致企業首都圏懇談会(東京都)

世界遺産登録に向けて意見発表

伊勢堂岱遺跡ジュニアシンポジウム

伊勢堂岱遺跡ジュニアシンポジウムが、11月4日に市民ふれあいプラザで行われ、ジュニアボランティアガイドが今年の活動の経過や意見発表を行い、ボランティアを通して感じたことや意見を発表しました。

伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドは、遺跡への興味関心を高め、体験的实践を通して遺跡への愛着心を醸成するとともに、世界遺産登録推進の一助となることを目的として、平成27年に設立されました。今年度は、小学4年生から高校1年生までの40人が登録し、遺跡の現地



▲伊勢堂岱遺跡への想いを発表したジュニアシンポジウム

ガイドをはじめ、伊勢堂岱縄文館での案内も行っていきます。この日のシンポジウムでは、はじめに佐藤教育長が「伊勢堂岱遺跡の素晴らしさを多くの方々に発信していくために、今後どのような活動をしていけばいいのか一緒に考える時間にしてほしい」などあいさつ。続いて、ジュニアボランティアガイドを代表して中嶋杏莉さん(秋田北鷹高1年)が「私たちが取り組んできたガイド体験や様々な活動で感じた遺跡に寄せる想いを発表しました」などあいさつをされました。

このあと、原田夏南さん(合川小5年)と梶原春華さん(綴子小5年)が、鮭の稚魚を放流したカムバック縄文サーモン事業や5月の大型連休と夏休みに行なったガイド活動などを報告。さらに意見発表では、佐藤凛さん(綴子小6年)が「遺跡の素晴らしさを知り、世界遺産に登録したいと強く思うようになりました。同じ目標を持つ人たちとの出会いを大切にし、その想いの輪を広げていくことで世界遺産への道筋が見えてくると思っています」などとガイド活動を通して感じたことを発表しました。

北秋田市民対象

大館能代空港利用者に片道2,500円
最大5,000円を助成

平成30年 平成31年
対象期間 12月1日～3月31日

対象期間中に大館能代空港を利用された方に片道2,500円の助成をします。

《申請手続》 搭乗者本人または同居の家族
《申請書類》 申請書(要押印)／搭乗案内(ピンク色)または搭乗券／窓口に来られる方の身分証明
《申請期限》 搭乗後30日以内
《申請場所》 生活課または各総合窓口センター

お問い合わせ
大館能代空港利用促進事業北秋田市実行委員会事務局(北秋田市総合政策課内) ☎62-6606

森吉山の樹氷まるごと一日おたのしみ

森吉山観光パス[冬季]

秋田の冬

販売・利用期間 1月5日(土)～3月3日(日)

料金 大人 4,800円 (中学生以上) 小人 2,400円 (小学生)

観光パス販売窓口

- ◇秋田内陸線 鷹巣駅／阿仁合駅／角館駅
- ◇大館能代空港ターミナルビル棟
- ◇奥の湯「森吉山荘」
- ◇クウインズ森吉
- ◇打当温泉「マタギの湯」

お問い合わせ
森吉山三次アクセス運営協議会事務局(商工観光課内) ☎62-5370